



「働くことの尊さを教えてくれた人」

校長 柳澤 満

今日は、私の記憶から決して消えることのない、一人のお母さんとの出会いをお話します。どうか、最後までお付き合いください。

約30年前、私は釧路の街で大学生活を送っていました。経済学部に進学し、将来は銀行や商社で働き、都会で働くことを夢見ていました。釧路を飛び出して大きな世界で羽ばたくことだけを考えていたのです。しかし、大学時代に塾でアルバイトを始めたことで、人生の方向が大きく変わりました。子供たちに何かを教える喜びを知り、「教師」という仕事に強く惹かれるようになったのです。卒業後も塾に就職しましたが、「もっと子供たちと深く関わりたい」という気持ちが募り、20代後半で小学校の教師に転職しました。

この道を選びきっかけとなったのは、ある母娘との出会いです。30年ほど前の冬、塾で担当した中学三年生の女の子がいました。彼女は北海道でも最難関とされる釧路の高校の理数科を志望していましたが、国語が苦手で大きな不安を抱えていました。

冬期講習で、私は彼女のクラスの国語を担当しました。授業後、彼女は毎回熱心に質問に来て、「先生、どうしたら国語ができるようになりますか？」と真剣な眼差しで尋ねてきました。その切実な声に、私は何とかして彼女を助けたいと思うようになりました。

ある日、講習会が終わる頃、彼女のお母さんから「一度家に来てほしい」と頼まれました。家に何うと、そこでお母さんは「娘がどうしてもあの高校に行きたいと言っていて…。どうか、先生、助けてください」と涙ながらに言われました。お母さんは一人で娘を育てながら、釧路市内で炉端焼きの店を営んでおり、家計を支えるために毎日働いていました。その真剣な眼差しに、私は心を動かされ家庭教師を引き受けることにしました。

二月中旬、寒さが一層厳しくなる日、家庭教師の後にお母さんから「ぜひうちの店でご飯を食べていってください」と誘われました。店に入った瞬間、釧路の夜の活気に圧倒されました。漁師さんたちが集う炉端焼きの店は、まさに男たちのエネルギーで溢れていました。「先生、びっくりされたでしょう？でも、あの人たちは命を懸けて冬の海に出て働いているんです。だからこそ、お金を稼ぐことの尊さが分かるんです。」お母さんは静かに語りました。「**お金をいただくということは、私は『ガマン料』だと思っています。命を懸けた仕事で得たお金だからこそ、その重みを感じているんです。**」その言葉は、私の胸に深く刺さりました。働くことやお金を得ることの本当の意味を教えられた瞬間でした。若かった私は、お母さんの働く姿とその言葉に、深い敬意を抱くようになったのです。

その後、彼女は無事に志望校に合格し、私も一つの達成感を感じました。しかし、それ以上に、お母さんが店で働く背中には、言葉にできないほどの強さがありました。その背中から、私は『お金を稼ぐことの尊さ』を教わったのです。

昨年、そのお母さんが亡くなったと聞きました。今年の夏、私は30年ぶりに釧路を訪れ、お墓参りをしてきました。お墓の前で、あの日お母さんが言った「**娘のためにできることはしてあげたい**」というお母さんの言葉が蘇り、静かに手を合わせました。

知内小学校で朝、子供たちに挨拶をして、おうちの皆さんの車を見送りながら、ふとあのお母さんの姿を思い浮かべることがあります。そして今日も、子供たちの幸せのために頑張ろうと心に誓っています。知内小学校では、**二学期「つながり」をさらに大切にして子供を育てていきます。保護者のと皆さんのつながりをさらに強めて、子供の幸せのために全力を尽くしたいと思っています。**そのために、先生方で徹底的に子供やおうちの人の困り感に寄り添うように意識統一しています。

朝、空を見上げると、あのお母さんがいつも見守ってくれている気がします。お母さんが教えてくれたことを忘れず、これからも子供たちとおうちの人に寄り添い続けていく学校を校長として実現していきたいと思えます。

通知表「あゆみ」について

詳しい評価内容等については、あゆみの配付時に、プリントをお配りします。

Q1 いつ配付されるのですか？

A 本校では、年間2回「あゆみ」を配付しています。前期のあゆみを9月30日（月）、後期を3月24日（月）に配付します。（6年生は卒業式前に配付します。）

Q2 どんなことが書いてあるんですか？

A 学習したことや、発達の段階に応じて身に付けてほしいことが、どの程度身に付いたかを観点別に示したり、その到達の状況を記述したりしています。

Q3 そもそも評価はどうしてするんですか？

A 学習評価は、学校における教育活動に関し、子供の学習状況を評価するものです。その評価を基に、教師が指導の改善を図ったり、児童自身が自らの学習を振り返って次の学習に、向かったりすることができるようにするためにも、学習評価は重要です。

学習評価

子供にどういった力が身に付いたか

児童

自分の学習を振り返って
次の学習につなげる

保護者

保護者の皆様は、子供のがんばりや努力を認め励まし、次の学習への意欲付けにつなげてください。

教師

教師の指導の改善に
つなげる



『働き方改革で生まれた教師のゆとりを子供に還元！』

知内小学校では、子供たちの学習状況の評価を教師の指導の改善につなげることができるよう、保護者及び地域の皆様のご理解の基で実施している「働き方改革」で生まれた時間を使って、様々な教員研修を実施しています。



【教師同士による模擬授業の様子】

子供たちの前ではなく、教師の前で実際の授業を10分程度した後、気付いたことや、もっとよくする方法を教師間で話し合っています。子供にかける言葉や、教材についてなど、事前に検討ができています。

【教育に係る様々なことについての対話の様子】

知内小で目指す子供の姿、学級経営、生徒指導、安全指導…様々なことをテーマに教師間で対話をしています。お互いに対話することがそれぞれの理解や、意識統一につながっています。



おしらせ

令和6年度知内小学校「学習発表会」は、**10月19日（土）**に行います。
お忙しい中ですが、たくさんのご参観お待ちしております。